

気象情報の可視化

気象と人のかかわりをデザインする

studio4 10246091 野上大輔

2005年7月1日

1/2

コンセプト

気象と人のかかわりを豊かにするツールのデザイン。

行動、生活、文化など、様々なレベルで私たちは気象の影響を受けている。また、その地域なりの気象とのかかわり方が存在しているように思う。気象と人の活動の関係に注目して、そこに存在する価値を高めることで私たちの生活をより豊かなものへとディレクションする、生活の一つの指標となる、ツールをデザインする。

作品の概要

作品形態

壁掛け型の情報端末
(ディスプレイ)

設置場所

家庭内の共有スペース
Ex.居間、玄関、廊下

インタラクション

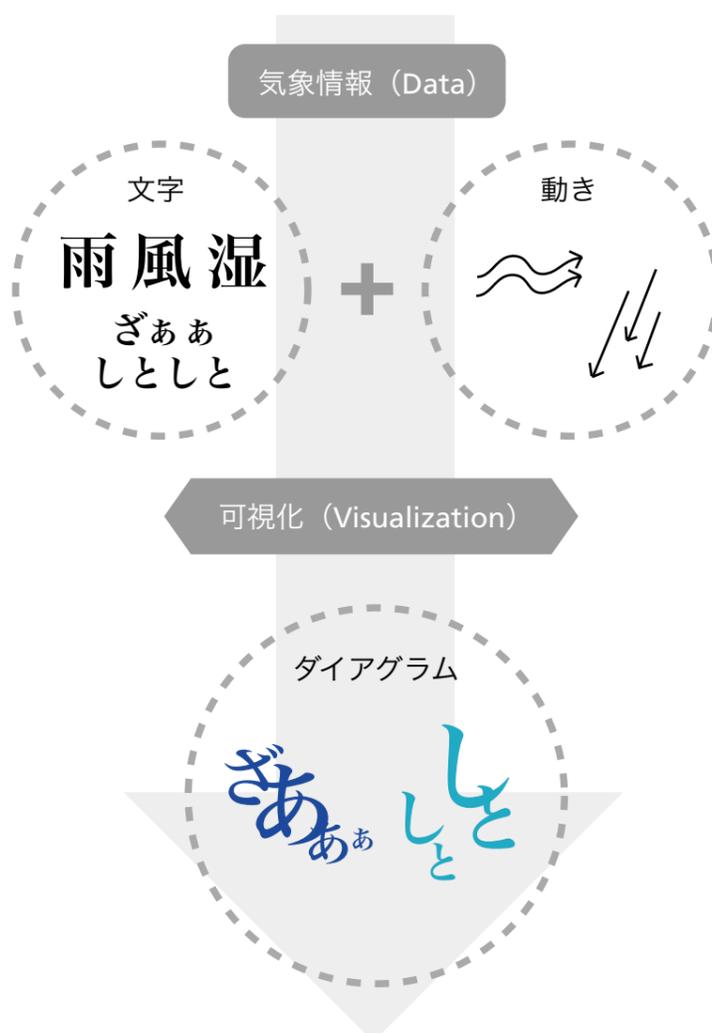
窓を覗き込むという行為

❗ ツールを“使う”という意識から、“体験する”という実感までに引き上げる



完成作品のイメージ

ダイアグラムの概要



ダイアグラム・イメージ

さざめき
木々が、ざわざわしているイメージ

可視化する気象情報

現在時刻から24時間後の天気
@goo天気

goo天気から取得するデータ

天気	晴/曇/雨
気温	℃
降水量	mm
湿度	%
風向き	東西南北
風速	m/s